船橋市議会議員

ひいろ健人（たけと）

市議会レポート
第7号

発行：ひいろ健人（たけと）事務所　船橋市海神4-5-6　TEL 047-420-1800　FAX 047-420-1801
E-mail　info@taketo2784.net（フナバシ）　http://www.taketo2784.net（フナバシ）（活動ブログ更新中!）

■平成21年 行政改革の流れを止めるな！

～ふなばし行政サービス改善プランの徹底を～

船橋市では行政改革の一環として、過年度より「ふなばし行政サービス改善プラン」を実施しています。このプランは、

「限られた行政資源の中で、質・量ともに増大していく新たなニーズに的確に対応していくためには、これまでのような『あれも、これも』という行政サービスのあり方を改め、根本的な見直しを行わなければなりません。そこで本市では、市民・地域と連携して、必要な方に必要なサービスを効果的・効率的に提供するために、平成21年度を目途に行政サービスから内部事務まで事業全般にわたる見直しを実施していく予定です。」（プラン基本方針より）

として、市が行っている全ての事業のいわば棚卸しを行い、①本当に市が行う必要のある事業か（個人、地域等で担うべき事業ではないか）、②市が行うべき事業であっても、より効率的な方法はないか（規模は適正か、委託等の活用はできないか）等の観点から再検討を行うものです。

また、この検討にあたっては、公募によって選ばれた市民行政パートナーの方々に第三者として意見を述べていただき、最終的な診断を下すこととなっています。

スリム＆スピード感を持った市役所に！

全体で五千件とも言われる事務事業（多くは内部的な事務作業とされますが）を一つ一つ分析し、診断する作業は想像を絶しますが、担当課のご努力の結果、19年度に22事業が、また昨年には312事業の診断結果が公表されました。（一部補助金に関する業務は別途「補助金制度検討委員会」に付託されています。）

それによると、今回公表された312事業のうち、約3分の1以上の事業において、事業規模・コストの縮減を中心とした見直しの指摘がなされました。例をあげると、

■事業の名称：勤労者美術展の開催（商工振興課）
■第三者意見（要旨）：事業開始から35年が経過し、一部の愛好者のための事業となりつつある。市の助成事業として役割はすでに終わっているのではないか。
■診断結果（要旨）：同時期に市展も開催していることから、多くの人が出展できるよう創意工夫を行いながら、市展への統合について検討する。

■事業の名称：老人クラブ　バス借上げ料補助事業（高齢者福祉課）
■第三者意見（要旨）：類似事業の利用範囲を広げ、旅行会社に委託する等、利用者の意見を把握して見直しを。他市状況を調査し事業の継続を再検討してほしい。
■診断結果（要旨）：対象が老人クラブに限られること、また、別途補助金を交付していることを勘案するとサービスの在り方を検討する必要がある。

・・・などなど、となっています。

どの事業においても、現在一定の利用者・実績があるものであり、これらを見直すとなるとそうした対象者の方からは当然反発が予想されます。また、担当される職員の方々にとっても、自身が現在取り組んでおられる業務が必要ないものと判断されることには抵抗があるに違いありません。

しかしながら、前述の基本方針にもあるように、今後高齢化が進み福祉関連の予算が増大する一方、労働人口が減少して税収の落ち込みが予想される中で、これまで同様の行政サービスを提供し続けることができないのは明らかです。

どこかで誰かが線引きをして、全体の業務量を削減しなければならないわけですが、この実施を各担当者に任せてしまっては、その実現は難しいでしょう。先に述べたように、自分自身の仕事を必要のないものと位置づけて整理するのは誰にとっても気の進まない作業のはずです。

そこで肝心なのは、このプランを取りまとめている企画部、ひいては市長をはじめとする市執行部のトップが強いリーダーシップを持って、役割を終えた事業は廃止し、適正な規模に事業を整理すべく号令をかけ、その進捗を管理することではないかと考えます。

もちろん、このプランの診断結果を一律に金科玉条として動くことにも落とし穴がありますが（中には現場を知らないと思われるような診断結果もある）、利用者・現場の声をよく聞きつつ、粘り強い努力で行政改革に取り組んでいただきたいと思います。

同時にまた私も議会の立場から、このプランの徹底を通じた行政改革の実現に向けて、意見を発信していきたいと考えています。

～平成21年は選挙の年～

今年は3月に県知事選、6月に市長選、そして遅くとも9月までには衆議院選が行われる予定であり、大きな選挙が重なる節目の年となりそうです。特に船橋市長選挙は、3期目を終える藤代孝七市長が次期の進退を明言しておらず、（12月18日時点）その決断が待たれるところですが、民意を伝える貴重な一票をぜひ投じていただきたいと思います。

12月議会一般質問（「歩く」ことを視点に据えた市の取り組み、ほか）

去る12月4日（木）、7回目となる一般質問に登壇しました。今回は前ページでも触れた①行政改革について、②子育て支援について、③「歩く」、の3点を通告し、市執行部と議論を行いました。以下、その模様をお知らせします。

★行政改革について～副市長の所信を問う～

Q. 日　　色　過日、「ふなばし行政サービス改善プラン」に沿って312事業の診断結果が示され、実現可能なものから21年度予算に反映されるとのことであった。また、補助金制度についても検討委員会の審議を待って22年度から改善を図るとの答弁があったが、いずれもスピード感に欠ける感が否めない。

また、診断にあたった企画部と各担当課との間に意見の相違がある場合も考えられ、改革の実行にはより高い次元でのリーダーシップが不可欠であろう。

そこで、総務省から出向され、行政評価の分野における見識が深いとされる副市長の手腕に期待するが、その所信と今後の方針を伺う。

A. 松本副市長　「ふなばし行政サービス改善プラン」は本市においてはじめとなる「事業を止める」仕組みであり、意欲的な取り組みと考える。改善が急がれるのは指摘の通りであり、22年度には実現されるよう督励していく。

今後は、市の事業においても数値目標を定めて行政評価できる仕組みを取り入れるよう検討しているところであり、ほかにも、ＩＴの活用や弾力的な人事配置、また各課間の連携強化など、取り組んでいきたいと考えている。

★子育て支援について～保育ママ制度の法改正～

Q. 日　　色　過日、保育ママ制度に関する法改正が行われ各自治体における事業の拡大が示されたが、本市における検討状況はどうか。

A. 子育て支援部長　今後国から示される予定の基準を踏まえ、本市における認定基準や実施規模、保育所との連携、研修等を検討し、22年度からの実施に向け取り組んでいきたいと考える。

★「歩く」～「歩く」ことを視点に据えた市の取り組みを～

Q. 日　　色　今回は、「歩く」という行動を視点において、市の取り組みを考えたい。まず、教育の分野において、「歩育」という概念を紹介する。これは歩くことを教育のプログラムとして取り入れ、子供の健全な成長を目的とするものであるが、単に健康教育の一環や、ウォーキング方法の習得ということでなく、歩く習慣をつけ、また環境教育や歴史教育など、さまざまな分野とも結びつく、いわば「歩くライフスタイル」の提唱でもあり、「食育」と並ぶあらたな教育の概念である。この「歩育」を本市においても研究し、取り入れてはどうか。

A. 教育次長　現在教育委員会では、教育振興ビジョンの策定を進めており、ご指摘のあった「歩育」の推進を含め、子供たちがたくましく生きるための教育環境の整備に努めてまいりたい。

Q. 日　　色　「歩く」ためには、そのインフラとしての歩行環境の整備が重要である。本市の道路は、「歩くことを楽しむ」ための役割を果たしているか。単に歩道や信号が整備されていればよいというわけではないと考える。

具体的に、ウォーキング人口の増加に対応した市民ニーズ（トイレや休憩施設の整備等）をどのように把握しているか。

A. 道路部長　「歩くことを楽しむ」意識を持った市民が増加傾向にあることは認識している。安全・安心の確保の向上を最重点におき、歩行環境の向上を図っていくべきと考えている。

（写真：2007年早稲田に向かって125㎞ウォークのひとコマ）

Q. 日　　色　ウォーキングの健康に与える良い影響については、疫学的にも多く報告されており、健康増進施策の柱として位置付けられるだろう。本市においてもすでに取り組んでいるとは思うが、より多面的な工夫をすることにより、ウォーキングによるより大きな健康増進を図るべきと考えるがどうか。

A. 健康部長　「歩く」ことは健康増進に大変有効であると考えている。本市においても運動習慣づくり教室を実施しているが、受講者に運動サークルや散策路マップ等を紹介するとともに、ウォーキングの有効性について普及啓発に努めてまいりたい。

■シリーズ：西海神小建て替えを追う！(1)

昨年9月議会で西海神小学校の建て替え方針が表明されて以来、多くの反響やお問い合わせをいただきました。そこで、今号から、建て替えに向けた検討・進捗状況等をお伝えするコーナーを設け、皆さんに情報提供していきたいと思います。

今回の12月議会では、建て替えにかかる基本設計・実施設計・解体設計の予算として5355万円の補正予算が提出され、可決されました。この議案に関し、以下のような質疑が行われました。

Q. 今後のスケジュールは。
A. 年度内を目途に設計業者を選定し、設計に入る。合わせて開発等の許認可、計画通知等の事務を進めるが、これらで約1年程度はかかるものと考えている。その後平成22年度中に、現在ある校舎を解体し、解体が終了次第、新校舎の建設に入る。新校舎建設から竣工までは約1年程度と考えている。
なお、既存校舎の解体までに、仮設校舎を建設し、解体に合わせて移るような流れになると考えている。
新校舎の使用開始は平成24年4月からになると考えている。

今後のスケジュール概要

～20年度	21年度～	22年度～	23年度～	24年度～
設計業者の選定	基本設計・実施設計・解体設計の実施 開発認可・計画通知等許認可事務 説明会の開催等	仮設校舎の建設 現校舎の解体工事 仮設校舎への教室移転 工事業者入札・契約	新校舎の建設、竣工 新校舎への教室移転	新校舎使用開始

Q. 保護者や学校関係者、地域住民への説明会は開催するのか。
A. 基本設計の概要が出来次第、開催したいと考えている。

Q. 現在の校舎にはアスベストが使用されていると聞くが、解体時の除去に際して具体的な安全対策は。
A. 校舎の解体設計の中で検討するが、安全確保を第一に考え、慎重に対応して参りたい。

Q. 児童の安全確保のため、一日も早く仮設校舎を建設するべきではないか。
A. 平成22年度早々には工事に着手し、できるだけ早い時期に完成させたい。

Q. 仮設校舎にはエアコンは設置されるのか。
A. プレハブ校舎を予定しているため、温度の上昇、また工事の騒音も予想されることからエアコンを設置したいと考えている。

Q. 建て替え後の規模はどのように予定しているのか。
A. 現校舎と同等（1学年3クラス対応）の教室数を予定している。

Q. エレベーターの設置予定はあるのか。
A. 基本設計を進める中で検討していく。

現校舎の解体は平成22年度からの予定

※前号の市議会レポートでは、23年度新校舎使用開始を見込んでいる旨をお知らせしましたが、今回の議論の中で初めて市は24年度使用開始の方針を明らかにしました。また、体育館については現在耐震診断を実施中です。安全第一に、一日も早い建て替えの実現をこれからも要望していきたいと思います。

■宅地課長逮捕の衝撃 ～異例の市長・副市長減給条例を可決～

すでに報道等でご承知のように、去る11月、船橋市の宅地課長が開発行為に絡む便宜を図った見返りに業者から900万円の小切手・現金を市役所内で（！）受け取ったとして、収賄容疑で逮捕されるという事件が発生しました。現職の職員が収賄容疑で逮捕されるのは26年ぶりということであり、逮捕翌日には市役所が家宅捜索されるなど、庁内には大きな衝撃が走りました。

この事件を受けて、12月議会において行政報告として事件の概要報告と市長の陳謝、およびそれらに対する質疑が行われたほか、最終日には市長の給与を減給10分の3（3か月)、副市長の給与を減給10分の1（3ヶ月）とする条例が提出され、可決されました。奇しくも前号の市議会レポートで市職員の不祥事を取り上げたばかりでしたが、改めて一層の綱紀粛正を求めたいと思います。(その他の議案等については、1月25日（日）発行の市議会だよりをご覧下さい)

■要望しました・改善しました

一昨年の12月議会で要望した海神南小学校西門前の南北方向への横断歩道設置について、昨年10月に県警による設置工事が行われました。児童の安全確保につながることを期待するとともに、朝夕スクールガードにご協力いただいている皆様に感謝を申し上げます。

改良前

→
改良後

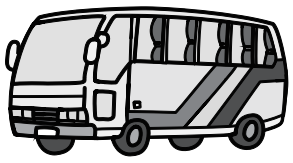
後援会だより

昨年10月27日、秋晴れの下、後援会として初めての日帰りバス研修を開催しました。

今回は約40名の皆さんとご一緒に、上野の旧岩崎邸（重要文化財）や築地市場をめぐり、車内では市政報告や活発な意見交換等が行われました。今後も様々な企画を立てていきたいと思いますので、どうぞご期待ください。

（写真：上野の旧岩崎邸にて皆さんと一緒に）

（写真：車内では市政報告）



活動日誌

10月 9日（木）地域医療政策セミナー受講
10月11日（土）幼稚園運動会手伝い
10月14日（火）市川学園同窓会船橋支部総会出席
10月16日（木）市民環境経済委員会行政視察（盛岡市）
　～17日（金）同（郡山市）
10月18日（土）船橋ライオンズクラブ　親子カヌー教室奉仕
10月19日（日）高根木戸近隣公園歩行環境調査手伝い
10月23日（木）自由民主党街頭演説会
10月25日（土）盲導犬チャリティグッズ販売奉仕
10月26日（日）ボーイスカウト船橋第3団育成会総会出席
10月27日（月）後援会日帰りバス研修
10月28日（火）船橋市私立幼稚園連合会総会出席
10月30日（木）会派勉強会（海老川上流域・高さ規制）
10月31日（金）海神小学校音楽祭参観
11月 1日（土）道州制に関する講演会（PHP研究所江口氏）
11月 4日（火）市政有功功労表彰式典出席
11月 7日（金）平成19年度決算特別委員会
　～12日（水）<副委員長職を拝命しました>
11月 9日（日）海神地区社会福祉協議会ふれあいまつり奉仕
11月14日（金）会派勉強会（医療センター改革）
11月15日（土）槙の木レオクラブ11月度例会
11月17日（月）二葉幼稚園理事会出席
11月18日（火）12月議会議案説明会
11月21日（金）政令指定都市を考える会講演会
11月25日（火）船橋市商店街連合会役員との懇談会
11月26日（水）12月議会　開会日
11月28日（金）議案等勉強会
11月30日（日）海神東・西町会青年会餅つき手伝い
12月 2日（火）議会　議案質疑ほか
12月 3日（水）議会　一般質問
　～ 9日（火）< 4日に登壇しました>
12月 4日（木）お休み処「ハートフル海神」開所式
12月 6日（土）千葉県稲門祭出席
12月 7日（日）船橋市医師会講演会・懇親会出席
12月11日（木）議会　市民環境経済委員会審議
12月14日（日）本中山地区防犯・防災合同パトロール
12月17日（水）議会　閉会日

ひいろ健人市政報告会のお知らせ

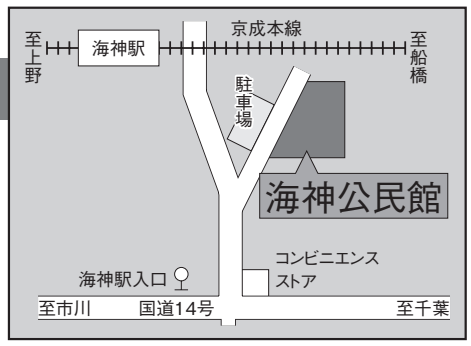
今年も市政報告会を開催いたします。
皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

日　時：平成21年2月22日（日）
13時～14時半（受付12時半～）
場　所：海神公民館講堂
（公共交通機関をご利用ください）

会費無料・事前申込不要（定員200名）
来　賓：藤代孝七船橋市長・藤田幹雄衆議院議員
西尾憲一県議会議員（予定）

会場のご案内

海神公民館
☎047-420-1001
海神6-3-36
京成海神駅から
徒歩約1分



朝の駅頭活動スケジュール

月	火	水	木	金
船橋駅	東船橋駅	海神駅 東海神駅ほか	西船橋駅	津田沼駅

※公務・急用・荒天などにより変更する場合があります。

ホームページをご覧下さい

日色健人 Official Web Site では、市議会レポートのバックナンバーを掲載しているほか、活動ブログを日々（？）更新しています。
お時間のあるときにぜひ一度ご覧下さい。
アドレスは
http://www.taketo2784.net/（タケトフナバシ．ネット）です。
検索サイトで「日色健人」と入力いただいてもたどりつけます。

■日色　健人（ひいろ・たけと）プロフィール

1978年船橋市生まれ　30歳　二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200ｋｍを徒歩で踏破（日本人初）。2007年4月の船橋市議会議員選挙において3457票を頂き初当選。現在1期目。市民環境経済委員会委員・青少年問題協議会委員・会派「市政会」所属
地域での主な活動：ボーイスカウト船橋第3団団委員・船橋稲門会（早大OB会）幹事、槙の木レオクラブ会長、船橋市国際交流協会会員、日本山岳会会員　　ほか

趣　　味：アウトドアスポーツ（山歩き､キャンプ､カヌー）
愛 読 書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」
座右の銘：Where there is a will, there is a way.
（意志あるところ必ず道あり）

■編集後記

気持ちも新たに平成21年を迎えました。早いもので今年は4年の任期の折り返しを迎えることとなります。いつまでも「勉強します」ではなく、微力であっても市政の片隅を担う役割を、今年こそ果たせればと思います。今年もご指導ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。（健）

法律の規定により、年賀状など時候の挨拶が制限されております。何卒ご了承ください。